

化学研究会研究成果発表会

化学研究会は、日々化学の研究活動に励んでいます。

平成 30 年 3 月 17 日（土）1 年間の研究成果を発表する場として、東京農工大学より講師の先生をお招きして「研究成果発表会」を行いました。1 年生から 5 年生までの部員に加えて、都立小松川高校の化学部と都立富士中学・高校の科学探究部の皆さま、保護者の皆さまも参加してくださいました。また、東京工業大学大学院で化学の研究をしている OG にメンターとしてご来校いただき、研究へのアドバイスをいただくとともに、ご自身の研究を紹介していただきました。

講師の先生からは「なぜ？」を大切に研究に励んでほしい」、OG の先輩からは「研究だけでなく、学校生活のすべてを前向きに楽しんで！」というメッセージをいただきました。また、他校生徒の皆さんと研究を通じた交流をすることができ、自身の研究を振り返るとともに、来年度への意欲が高まる 1 日になりました。



本校 5 年生の発表

都立小松川高校化学部の発表

化学研究会 OG からのメッセージ

本校の発表テーマ

- 1) ピーナッツの油脂抽出
- 2) マンガン電池の高出力化
- 3) カルピスの希釈濃度の研究
- 4) ポリ乳酸の重合・分子量測定
- 5) ナイロンの漂白
- 6) 炎色反応の研究
- 7) ポリ酢酸ビニルのケン化
- 8) 化学カイロの研究
- 9) 鉄樹の成長について
- 10) 時計反応-身近なものを用いて再現する-
- 11) 石鹼の作成について
- 12) スライムを用いた偏光フィルムの作成
- 13) ヘマトクリット毛細管を用いた微量沈殿の定量
- 14) 無電解 Ni メッキの研究